

2024年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☒ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 地域科学 ）
出題の意図	問1 本設問では、社会生態学分野から2問、人文地理学分野から2問、地域社会学分野から2問が出題されており、各分野の基礎概念を用いて専門的な議論を行う能力や、専門的な知識を現実問題に応用する能力を見る。 問2 本設問では、社会生態学、人文地理学、地域社会学、およびその近接分野で用いられている専門用語の理解度を確かめるとともに、指定された文字数でそれらの意味を専門的な見地から明確に説明する能力を評価する。

2024年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 地域科学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 4枚を配付する。

問1は、小問1問につき解答用紙1枚を使用すること。問2は、小問5問で解答用紙2枚を使用すること。なお、選択した小問の番号を解答用紙に記すこと。また、各問では図を用いて説明を行ってもよい。

問1 下記の設問から2つを選択して解答せよ。

1. あなた自身が特定地域のまちづくり活動に深く関わっていると仮定し、その実践を学術的な研究の対象とする際に配慮すべきポイントについて、複数の論点を提示しつつ説明せよ。
2. 地域ブランドに関する研究を行う上で重要と考えるポイントについて、調査対象、分析スケール、アプローチ方法に注目し、具体的に説明せよ。
3. 野生生物の動物福祉問題について、家畜・実験動物等の動物福祉問題との違いを整理し、その対応について論述せよ。
4. 農業被害をもたらす生物が希少種である場合、どのような視点から対応を考えるべきか、論述せよ。
5. 環境正義と環境ガバナンスとのあいだには、どのような関係があるだろうか。「環境正義」と「環境ガバナンス」という用語の意味を簡潔に説明した上で、考えるところを論述せよ。
6. 現在、世界中の多くの政策分野で、コミュニティを基盤とした（community-based）政策がとられるようになっている。なぜコミュニティを基盤とすることが重要なのか、またコミュニティを基盤とした政策の問題点は何か、必要に応じて事例を挙げながら、論述せよ。

問2 次の用語から5つを選択し、専門的な見地からそれぞれ200字程度で説明せよ。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 農村空間の商品化 | 8. 炭素循環 |
| 2. ライフスタイル移住 | 9. 指標種 |
| 3. 起業・継業 | 10. コーディング（質的調査における） |
| 4. 不在地主 | 11. 社会的排除 |
| 5. 地域おこし協力隊 | 12. 予防原則 |
| 6. ウッド・マイレージ | 13. 生活史調査 |
| 7. 原核生物 | 14. 互酬性 |